

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市子ども創造キャンパス ひなた村		
施設概要	【所在地】町田市本町田2863番地 【開設年月】1973年 【開館日時】休館日／第1・第3火曜日、祝日の翌日、年末年始 開館時間／4月から9月：午前9時から午後6時、10月から3月：午前9時から午後5時 【建物面積】延床面積2231.4㎡ 【建物構造】本館：木造、ホール：RC造一部S造、炊事場：木造 【建物内容】屋内施設／カリヨンホール、レクリエーションルーム（第1、第2、第3）、和室等 屋外施設／炊事場（第1、第2）、広場		
設置目的	恵まれた自然環境の中での遊び、体験、創作活動等を通じて、子どもたちの心身の健康を増進するとともに、その豊かな創造性を育み、もってその心身の健やかな育成を図るため。		
設置根拠法令・条例	町田市子ども創造キャンパスひなた村条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-4097
施設ホームページURL	https://www.sozocampus-hinatamura.jp/		

(2)指定管理者

指定管理者名	アクティオ株式会社	法人番号	6013201000200
指定管理者所在地	東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX中目黒ビル6階		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)子どもの野外体験に関する業務、(2)子どもの創作体験に関する業務 (3)子どもの野外体験、創作体験にかかる指導者の育成及びその活動の支援に関する業務 (4)来館した子どもへの居場所の提供及び図書の閲覧等に関する業務 (5)ひなた村の施設及び附帯設備の利用承認及び提供に関する業務 (6)施設及び管理区域の維持管理に関する業務、(7)その他ひなた村の運営に関し市長が必要と認める業務		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
1.自主事業の実施 独自のアイデアにより施設の魅力向上や利用者の満足度向上に繋がる自主事業を実施する。	毎年度複数の自主事業を実施・継続させ、春・秋の祭りに次ぐ規模の大規模事業に成長させる。	承認した10事業全てを実施した。(合計参加者数2,267人) 1.社会交流事業として「ひなた村チャレンジカップ(10/18～11/15、参加者数101人)」、「たきびフェスティバル(12/17、参加者数206人)」を実施した。 2.通年の野外・創作体験事業として、「チャレンジポイントラリー(参加者数282人)」、「ネイチャーカード(参加者数115人)」、「SDGsアクションカード(参加者数56人)」、「プレイカード(参加者数79人)」、「げんきずっカード(参加者数136人)」、「手渡し工作キット(参加者数163人)」を実施した。 3.学校・子ども会・自治会等の団体に体験活動を提供・支援する「グループアクティビティ」を20件(参加者数1,129人)実施した。改修工事に伴う実施場所の制限により、各団体への出張開催も行った。
2.地域連携の強化 ひなた村の地域における存在価値を高めるために、施設単体の活動に止まらず、地域住民・団体・教育機関・地元企業・他の公共施設等との連携を強化し、子どもの健全育成や地域振興に貢献する。	毎年度、地域連携施策を連続して実施する。	1.学校・子ども会・自治会等との連携事業「グループアクティビティ」を20件(参加者数1,129人)実施した。 2.「一般社団法人まちやま」との連携により「自然菜園クラブ(小学生対象、月2回、参加者数326人)」、「菜園サポーター(主に保護者対象、月2回、参加者数164人)」を運営した。 3.「真之山ふるさとの森を守る会」との連携アウトリーチ講座を4回(参加者数 合計86人)開催し、ひなた村職員を講師として派遣した。 4.「町田市エコライフ推進公社」を講師として、市民に自然循環型の暮らしを提案する「ダンボールコンポスト講習」(10/18、参加者数12人)を開催した。 5.「中学生の職場体験受入」(9/20～22、2人)を行った。 6.「さがまちコンソーシアムのインターンシップ受入」(2月度に8日間、2人)を行った。
3.子どもの社会参画支援事業の実施 子どもがイベント・講座企画への参画や体験を通して、社会性や創造性を身に付け成長していく場面を提供する。	毎年度、子どもの社会参画支援事業を連続して実施する。	1.「自然菜園クラブ(小学生対象、月2回、参加者数326人)」は、SDGsを通じて子どもたちの社会性を育み地域社会との連携を学ぶ事業であるため、社会参画支援事業に位置付けて実施した。 2.「中学生の職場体験受入」(9/20～22、2人)において、施設運営業務や講座企画の立案を体験いただいた。 3.社会参画支援事業に位置付けている「卓球大会」は、改修工事による会場(ホール)の利用休止に伴い中止とした。

3. 昨年度の課題

内容	・子どもの社会参画支援事業の実施
----	------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	・改修工事のためホール及びホール横駐車場は通年(12か月)、本館は4月1日から9月30日まで(6か月)の間、施設利用を休止した。その影響により選定時の提案内容について、中止や縮小となった事業もあったが、規模や内容を変更し、「ひなた村チャレンジカップ」や「たきびフェスティバル」等、積極的に事業を実施した。 ・昨年度の課題である子どもの社会参画支援事業の実施について、「自然菜園クラブ」や「中学生の職場体験受入」を実施した。 ・サービスの質について、改修工事に伴う施設利用の休止影響により、「来館者数」、「指定講座・イベント事業の利用者数」はそれぞれ21,465人、4,539人であり、市の要求水準を満たせずC評価であるが、「利用者満足度」は97.6%とA評価であり、質の高いサービスを提供していたと評価できる。 ・履行状況については、全ての項目で要求水準を満たしている。また財務・収支状況については、概ね適切に執行している。 以上を勘案し総合評価をBとした。	

【評価対象年度 2023年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	改修工事に伴う施設利用の休止(本館は上半期、ホール及びホール横駐車場は通年)や立入制限等の制約のため、「来館者数」「指定講座・イベント事業利用者数」等の実績は大きな影響を受けた。 1.「来館者数」は目標値67,000人に対して実績値21,465人、達成率32.0%であった。 2.「指定講座・イベント事業利用者数」は、大規模イベント「春のひなた村まつり」「ひなた村祭」は中止、中規模以下の講座・イベントも中止や規模縮小を余儀なくされ、目標値22,000人に対して実績値4,539人、達成率20.6%であった。この達成状況ではあったが、改修工事に伴う様々な制約の中、利用者に可能な限りのサービスを提供する目標に向け努力を重ねた。 3.「自主事業の実施」「地域連携の強化」「子どもの社会参画支援事業」については、上記「2.選定時の提案内容」に記載した各事業を確実に実施した。 4.「利用者アンケート調査」は下半期に1回実施し、利用者満足度は97.6%と引き続き高い水準であった。寄せられたご意見を踏まえて、下記項目の改善・導入に着手済である。 (1)ホームページの情報充実と読みやすいページ作り (2)貸出遊具の内容見直し・新規導入 5.改修工事の円滑な進行と利用者・従業員の安全確保が2023年度の重要な課題であったが、工事施工各社・町田市役所・アクティオ本社との業務連携を密にし、安全対策を徹底して無事に工事を終了することができた。
-------------------------------	---

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2024年1月8日～2月7日 【配布枚数】92枚 【回収枚数】86枚 【回収率】93.5% 【調査方法】調査票を手渡し箱で回収 ※例年は上半期・下半期の計2回実施のところ、改修工事に伴い上半期は本館・ホールの利用を休止したため下半期のみ実施した。
------	--

指標1	評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度	A:90%以上 B:75%以上～90%未満 C:75%未満		95%	97.6%	A
指定期間内における実績(単位:)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	90	90	92	92	95
実績値	-	97.6	98.3	97.0	97.6

指標2	評価基準		目標	結果	評価
来館者数	A: 67,000人以上 B: 60,000人以上66,999人以下 C: 59,999人以下		67,000人	21,465人	C
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	65,000	65,000	66,000	66,000	67,000
実績値	60,592	30,221	34,952	49,084	21,465

指標3	評価基準		目標	結果	評価
指定講座・イベント事業の利用者数	A:22,000人以上 B:18,000人以上21,999人以下 C:17,999人以下		22,000人	4,539人	C
指定期間内における実績(単位:人)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	20,050	20,330	20,810	21,000	22,000
実績値	16,976	3,967	4,331	11,499	4,539

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	「利用者満足度」は97.6%と目標値を達成し、高い水準を維持している。 「来館者数」及び「指定講座・イベント事業の利用者数」は、それぞれ21,465人、4,539人と市の要求水準を達成できなかったが、改修工事に伴う施設利用の休止が大きく影響している。以上を勘案し総合評価をBとした。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2023年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用者への平等な取扱い	利用者層に応じた事業の提供	毎月のお便りや実績報告にて、利用者層に応じた事業を提供していることを確認した。	適
	施設情報等の発信	毎月のお便りやホームページ等での施設情報の発信	適宜、施設情報を発信していたことを毎月のお便り及びホームページで確認した。	適
施設の運営方針・管理	仕様書及び事業計画に基づく事業の実施	仕様書及び事業計画に基づく事業の実施	事業計画書及び実績報告書にて、計画に基づき事業を実施していることを確認した。	適
	市への報告書類の提出	仕様書に定める期間内の提出	仕様書に定める期間内に、必要書類が適切に提出されたことを各種報告書類にて確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検の実施	点検結果報告書にて、施設の保守点検を適宜実施していることを確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制	登録票等の個人情報に関する書類の施錠管理	実地調査にて、登録票等の個人情報に関する書類を施錠管理していることを確認した。	適
	情報公開体制	公開請求に備えた必要書類の適切な管理	実地調査にて、必要書類を適切に管理し、請求に備えていることを確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	法人の苦情対応フロー及びマニュアルにて、適切なルールを定めていることを確認した。	適
	要望の受付体制	意見箱の設置	実地調査にて、意見箱の設置を確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	対応マニュアルの整備、仕様書に定める保険への加入	法人の緊急対応マニュアルにて、対応方策を整備していることを確認した。保険証書にて、仕様書に定める保険への加入を確認した。	適
	子どもの事故に対する備え	事故防止の取組み、事故発生時の対応手順の整備	取組みについての報告書にて、危険箇所の補修作業やヒヤリハット研修等を行っていることを確認した。法人の緊急対応マニュアルにて、適切な対応手順を整備していることを確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	仕様書に基づく職員配置基準を満たした配置・防火管理者の配置	勤務シフト一覧にて、職員配置基準を満たしていることを確認した。防火管理者専任届出書にて、防火管理者の配置を確認した。	適
	職員研修の実施	常勤職員全員の研修の受講	研修記録にて、常勤職員全員が研修を受講していることを確認した。	適
管理経費の縮減	物品の管理	異動時の報告及びたな卸しの実施	物品台帳にて、異動時の報告及び棚卸を適切に実施していることを確認した。	適
	管理運営経費の縮減	経費の削減又は取組み	実績報告書にて、消耗品等の比較購買や敷地の植栽等のメンテナンスを職員が行う等の取組みを実施していることを確認した。	適
地域貢献	地元団体との連携	子育て支援活動・社会活動等への協力	実績報告書にて、地元団体、自治会、教育機関等との連携を図っていることを確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	実績報告書にて、市民雇用率が73%であることを確認した。	適

(2) 業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年10月31日にモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年10月31日にモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適

【評価対象年度 2023年度】

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理業務の履行状況は全ての確認事項が「適」であった。 会計・経理モニタリング、労働条件モニタリングはいずれも全ての確認事項が「適」であった。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位: 千円

年度		2019		2020		2021		2022		2023	
項目		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	58,083	58,083	54,306	54,306	54,803	54,803	55,311	55,875	55,834	60,344
	講座・イベント等参加費	605	470	617	191	623	237	629	436	635	289
	施設利用料金	2,291	2,385	2,427	1,511	2,543	2,290	2,659	2,477	2,774	228
	その他	51	309	52	140	52	166	52	190	53	96
	自主事業	-	-	-	-	213	137	213	181	85	48
	計	61,030	61,247	57,402	56,148	58,234	57,633	58,864	59,159	59,381	61,005
支出	人件費	28,292	27,825	29,083	27,161	29,624	27,407	30,176	26,964	30,740	26,954
	管理費	23,555	22,913	19,210	18,387	19,232	19,070	19,254	22,330	19,276	18,286
	指定事業費	4,000	2,279	3,900	732	3,900	1,426	3,900	1,674	3,900	1,234
	その他	5,183	5,813	5,209	5,813	5,265	6,008	5,322	6,064	5,380	10,404
	自主事業	-	-	-	-	67	6	67	32	23	13
	計	61,030	58,830	57,402	52,093	58,088	53,917	58,719	57,064	59,319	56,891
総計(収入-支出)		0	2,417	0	4,055	146	3,716	145	2,095	62	4,114

町田市指定管理者事業継続支援金(2021年度) 141千円

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	3.3	3.2	5.5	5.0	4.5
負債比率	136.2	94.9	98.7	93.2	79.4

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	改修工事に伴う仮設事務所設置費や物品移設費の計上により、指定管理料の増額を行った。 指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。 経常利益率がマイナスとなっていないこと及び負債比率も100を下回っていることから、今後も安定した施設運営が可能であると考ええる。